

2019年2月 旅行取扱高状況報告

< 旅行区分別 >

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	37,315,430	35,076,863	106.4%
国内旅行	5,512,092	5,394,610	102.2%
外国人旅行	3,441,045	2,807,746	122.6%
合 計	46,268,568	43,279,220	106.9%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ6社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、ミキ・ツーリスト）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。

1. 海外旅行

海外旅行では、欧州が引き続き好調だったことに加え、韓国が昨年のオリンピックによる座席供給環境悪化から改善し好調に推移いたしました。チャネル別・商品別では、エアー＋ホテルがオンライン・店舗ともに引き続き順調に拡大しており、前年同月比199%となったほか、添乗員付きツアーにおいても、前年同月比131%と好調に推移いたしました。

以上の結果、海外旅行の総取扱高は、前年同月比106.4%の373億1,543万円となりました。

< 海外旅行 方面別・商品別・チャネル別データ >

① 方面別

方 面	前年同月比
アジア	103.9%
オセアニア・南太平洋	105.9%
ハワイ・ミクロネシア	97.2%
欧州・中近東・アフリカ	118.8%
北米・中南米	113.8%

② 商品別

商 品	前年同月比
手配旅行	97.1%
企画旅行	113.8%

③ チャネル別

チャネル	前年同月比
店舗	102.6%
オンライン	121.0%

2. 国内旅行

国内旅行では、雪まつりシーズンの北海道が前年同月比 115%と航空券・ツアーともに好調に推移いたしました。チャネル別ではオンラインが前年同月比 111%と引き続き順調に推移いたしました。

以上の結果、国内旅行の総取扱高は、前年同月比 102.2%の 55 億 1,209 万円となりました。

3. 外国人旅行

外国人旅行では、春節の影響により中国本土からの受客が好調に推移したことに加え、アジアエリアからの受客増加に伴い、北海道エリアが前年同月比 140%と好調に推移いたしました。

以上の結果、外国人旅行の総取扱高は、前年同月比 122.6%の 34 億 4,104 万円となりました。

以上の結果、2019 年 2 月の旅行取扱高の総計は、前年同月比 106.9%の 462 億 6,856 万円となりました。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス

I R室：03-6388-0707

広報室：03-5908-2346